

(助産師、施術者の場合) ※

生活保護法指定

助産機関

施術機関

指定申請書

助産師の方は「施術機関」を、施術者の方は「助産機関」を二重線で抹消してください。

年月日の表記は元号表記でも西暦表記いづれでも結構です。

生活保護法第 55 条において準用する同法第 49 条の 2 の規定に基づき、次のとおり指定を申請します。

氏名	愛媛 健一			助産師若しくは施術者ご本人様の氏名、生年月日、住所をご記入ください。
生年月日	平成 2 年 4 月 6 日			
住所	松山市二番町四丁目 7 - 2			
開設している（又は主に勤務している）助産所又は施術所	名称	みきゃん整骨院		助産所若しくは施術所を開設している（又は主に勤務している）名称と所在地を記載してください。
	所在地	松山市一番町四丁目 4 - 2		
業務の種類	柔道整復			
加入団体名	愛媛県接骨師会	会員番号等	0123456	
生活保護法第 49 条の 2 第 2 項第 2 号から第 9 号まで（指定欠格事由）に該当しない旨の誓約		<input type="checkbox"/> （誓約する場合、✓を記載）		

令和元年 8 月 1 日

愛媛県知事 中村時広 様

助産師若しくは施術者ご本人様の住所、氏名を記入してください。

申請者

県と協定を結んでいる団体に加入している場合は、その団体名および会員番号を記載してください。どの団体が協定を締結しているかについては県のホームページをご覧ください。県保健福祉課又は最寄りの福祉事務所にお問い合わせください。

住所 松山市二番町四丁目 7 - 2

氏名 愛媛 健一

※ 免許証の写しを添付してください。

注意事項

- この書類は、所在地若しくは住所地を管轄する福祉事務所を経由して提出してください。
- 指定された場合には、愛媛県告示により公示するほか、指定通知書により通知します。
- 「生活保護法」において指定された場合には、「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律」においても指定されたものとみなします。

記載要領

- ※印のところは、不要のものを \_\_\_\_\_ で消してください。
- 申請書中の「氏名」、「生年月日」、「住所」の各欄については、指定を受けようとする助産師又は施術者のものを記入してください。
- 「開設している（又は主に勤務している）助産所又は施術所」欄には、当該指定申請を行う助産師又は施術者本人が開設している（又は主に勤務している）助産所又は施術所の名称、所在地を記入してください。
- 「業務の種類」欄には、助産師又は施術者にあつては、「助産」、「あん摩」、「柔道整復」、「はり・きゅう」等と記載してください。
- 「加入団体」欄には、愛媛県知事と協定を締結している団体に加入している場合に当該団体名および会員番号等を記載してください。加入していない場合は記載不要です。

※ 協定を締結している団体については愛媛県のホームページをご覧ください。県保健福祉課又は各福祉事務所にお問い合わせください。